



稲高だより

静岡県立稲取高等学校
令和4年10月20日
第7号(通算149号)
まこと いっくしみ つとめる
「誠 愛 力」

朝礼・任命式

10月3日(月) 朝礼・任命式を行いました。

今回の朝礼は、新型コロナウイルス感染の対策をしっかりと行っただけで、体育館に全校生徒が集い実施しました。

校長先生からは、稲取高校の学びの中で、相手を思いやる真のコミュニケーション能力を身に付けてほしい。10月を中心にこの2学期には、多くの行事が予定されているので、積極的に参加してほしいというアドバイスがありました。

その後には、皆で校歌を静聴しました。まだ全校生徒で大きな声をだして歌うことはできませんが、久しぶりに全生徒揃って校歌を聞くことができました。

後期生徒総会

10月5日(水) 生徒総会が行われました。始めに前期生徒会活動報告と後期生徒会活動計画の発表がありました。その後、各委員長は、生徒会活動への抱負を発表しました。

令和4年度生徒会執行部

- 生徒会長 23HR 高橋 怜子(下田中学校出身)
- 副会長 22HR 齋藤 里都(稲取中学校出身)
- 書記 12HR 渡邊 有汰琉(河津中学校出身)
- 会計 23HR 米澤 ゆず(稲取中学校出身)
- 庶務 12HR 松本 琉璃(南伊豆東中学校出身)
- 図書委員長 12HR 稲葉 雅斗(熱川中学校出身)
- 放送委員長 21HR 加藤 真之祐(稲取中学校出身)
- 保健清掃美化委員長 23HR 中山 遥斗(稲取中学校出身)
- 風紀委員長 22HR 山口 由真(稲取中学校出身)
- 体育委員長 21HR 土屋 亜純(稲取中学校出身)
- 清流委員長 22HR 小泉 歩(稲穂中学校出身)
- 選挙管理委員長 22HR 伴 優利(熱川中学校出身)
- 21HR 鈴木 徹太(熱川中学校出身)

私は、生徒会長としてみんなの意見に耳を傾け、それを生徒会活動に取り入れていきたいです。そのための活動の一つとして、意見箱の設置を考えています。意見箱とは、広く生徒の意見を取り入れるための新しいツールです。意見箱の運用に、オンラインを活用できないかも考えています。

意見箱の活発な運用には、生徒一人ひとりが稲取高校の生徒であるという自覚を持つことが大切です。稲取高校をさらに良くするアイデアが浮かんだり、学校生活に意見を持った時に、すぐに意見箱を通してその考えを伝えてほしいです。自分の考えを言葉にして発信することは難しいことかもしれませんが、稲取高校をよい学校にするためにはみんなの意見が必要です。稲取高校を生徒みんなにとってのよい学校にするために、生徒皆からの積極的な提案をお待ちしています。

生徒会長は重責であり、プレッシャーを感じています。私個人の目標としては、そのプレッシャーに負けない心を持つことです。生徒会長を担うことで、自分自身の成長にも繋がるのではと考えています。

生徒会長として頑張りますので、半年間よろしくお願いします。

令和4年度後期生徒会長 高橋 怜子(下田中学校出身)



PTAあいさつ運動・PTA奉仕活動

10月4日(火)に、PTA朝のあいさつ運動を行いました。下田駅・河津駅・稲取駅・稲取高校正門で、保護者のみなさんと生徒が気持ちの良い挨拶を交わしました。10月16日(日)には、PTA奉仕活動を行いました。校舎内の清掃や校舎外のり面の除草作業等を行いました。保護者のみなさん、いつも稲取高校の教育活動を応援いただきありがとうございます。



2学期中間テスト

10月11日(火)~13日(木)に、2学期中間テストを行いました。また、中間テスト前には学習時間の調査を行いました。目標立てて計画的にコツコツと学習している生徒を、学習時間調査から見ることができました。



保育体験実習・保育体験実習事前研修

9月29日(木)には、1年生保育実習の事前学習として、幼児教育の専門家的小林洋子先生を招いて講演会を行いました。この講演会は、静岡県更生保護女性連盟の支援をいただき実施しました。

10月13日(木)には、保育体験実習を行いました。この実習を通して、生命の尊さや子育ての意味について考えました。



<保育体験実習の感想>

・ペアになった園児が、私の名前を覚えてくれたり、幼稚園での遊びをたくさん教えてくれました。幼稚園の先生は、園児と会話をするときは常に笑顔で声も明るいトーンで話していました。常に園児を観察しているところなども学ぶことができました。

(12HR 石原 花鈴 稲取中学校出身)

・できたことがあれば笑顔で褒めてあげること、だめなことは何がダメだったのかをきちんと教えること、やりたいことは成功するまでやらせてあげることなど、そういうことを大人が制限せずやらせてあげることが大切だと思いました。

(11HR 堤 加名 稲生沢中学校出身)

2学期に入り、企業就職試験が実施されています。生徒の頑張りもあり、多くの生徒が希望の企業の内定を受けています。

私が就職活動で一番力をいれたことは、面接練習です。就職試験前には、いろいろな先生方をお願いして、ほぼ毎日面接練習をしました。入退室や姿勢・表情・受け答えを、何度も練習しました。練習時に特に意識したのは、入退室時の表情です。マスクをつけて笑顔をみせることがとても難しかったです。受け答えでは、言葉遣いに注意しました。一つひとつの言葉を丁寧に伝えることも意識しました。就職試験当日は、緊張もありましたが、多くの練習のおかげでそれなりに上手に面接をすることができました。内定発表まではとても不安でした。内定をもらえたときには本当に嬉しかったです。

就職を目指している後輩へは、いろいろな先生方をお願いをして、面接練習をたくさんすることを勧めます。就職試験では、慣れきるまで繰り返し面接練習することが大切です。練習という準備がいかにか大切かを再確認しました。

多忙であるのに関わらず面接練習につきあっていただいた先

生方に感謝しています。私は女子バレーボール部で高校3年間頑張ってきました。部活動を通して大きく成長できたと感じています。女子バレーボール部を指導していただいた長田先生にもとても感謝しています。

卒業まであと数か月です。もうすぐ社会人になるという自覚を持って、卒業までの高校生活を送ってきたいと思います。

三島信用金庫 32HR 板垣 ゆりね(河津中学校出身)

10月~11月の主な予定

- 10月20日(木) 稲高祭文化の部
- 10月21日(金) 稲高祭体育の部
- 10月26日(水) 保護者懇談会
- 11月5日(土) オープンスクール
- 11月10日(木) 2年生進路ガイダンス
- PTA常任理事会
- 11月16日(水) 地域の人々と語る会